

2017年度活動実績

(6) 第六分科会

回	開催日	場所・内容等	参加人数	人数内訳
1	5月23日(火)	大阪工業大学 梅田キャンパス テーマ：セキュリティインシデントの最新事例を理解し 大学のヒヤリハットについての検証 ①講演「高等教育機関を狙うサイバー攻撃への対応」 JPCERTコーディネーションセンター 早期警戒グループ マネージャー 情報セキュリティアナリスト 洞田 慎一 様 ②講演「大学におけるインシデントのあとさき」 北海道大学 情報基盤センター サイバーセキュリティセンター長 情報環境推進本部 情報セキュリティ対策室長 南 弘征 様 ③意見交換会 ⑤キャンパス見学	72名	正： 30 賛： 41 他： 1
2	7月5日(水)	神戸学院大学 ポートアイランドキャンパス テーマ：スマートデバイスの教育活用を踏まえたキャンパスセキュリティを考える ①ご講演：「300名BYODフルクラウド授業の実践-セキュリティは大丈夫!?!-」 大阪工業大学 ロボティクス&デザイン工学部 システムデザイン工学科 教授 井上 明 様 ②ソリューション紹介 「スマートフォン利用におけるMobile Security」 「スマートデバイスの安全なキャンパス活用を実現 ～スマートデバイス管理(MDM)のご紹介～」 マカフィー株式会社 奥富 幸大 様 中野 麻子 様 富士通株式会社 オファリング推進本部 セキュリティオファリング統括部 統括部長代理 大久保 仁志 様 池島 尚 様 ③意見交換会 ⑤キャンパス見学	62名	正： 20 賛： 37 他： 5
3	10月2日(月) 【WG】	富士通デジタル・トランスフォーメーション・センター大阪 テーマ：MDM(モバイルデバイス管理) ツールのご紹介と実機体験 ①MDM(モバイルデバイス管理) ツール 「FUJITSU Security Solution FENCE-Mobile RemoteManager」のご紹介と実機体験 富士通株式会社 オファリング推進本部 セキュリティオファリング統括部 統括部長代理 大久保 仁志 様 株式会社富士通ビ・エス・シー サービスビジネス本部 クラウドサービス事業部 シニアエキスパート 市原 英明 様 ②実機を用いた脅威体感デモと富士通の取組み(Studio C) 富士通株式会社 オファリング推進本部 セキュリティオファリング統括部 オファリング企画部 シニアマネージャー 平井 新児 様 ③施設紹介と見学	30名	正： 7 賛： 21 他： 2
4	12月19日(火)	関西学院大学 西宮上ヶ原キャンパ テーマ：学生・教職員のセキュリティリテラシーと啓発コンテンツについて考える ①ご講演：「高等教育機関におけるインシデント対応体制の実現 -インシデントをアクシデント化させないために-」 国立情報学研究所 サイバーセキュリティ研究開発センター センター長 アーキテクチャ科学研究系・教授 高倉 弘喜 様 ②事例紹介1 「摂南大学におけるeラーニングを用いた情報セキュリティ教育について」 摂南大学 情報メディアセンター事務室 室長 玉瀬 篤志 様 ③事例紹介2 「京都産業大学におけるmoodleを用いた情報倫理教育について」 京都産業大学 情報センター 課長補佐 大島 功 様 ④意見交換会 ⑤施設紹介と見学	57名	正： 26 賛： 29 他： 2
5	2月27日(火) 【WG】	富士通関西システムラボラトリ テーマ：類似体験で学ぶサイバー攻撃の基本ハンズオン ①本日の演習に関して 富士通株式会社 オファリング推進本部 セキュリティオファリング統括部 統括部長代理 大久保 様 ②情報漏えいなどの事例紹介 ③ハンズオントレーニング(攻撃者視点の説明、攻撃手法の可視化など)	33名	正： 16 賛： 13 他： 5

小計 254名
 正会員(99)名